

科目名	プログラミング演習 I		担当者名	橋本哲宜(ハシモテツリ)	
開講年次	2	開講時期	前期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D3051	該当DP	DP2,DP3		
授業概要	<p>本講座では、表計算ソフトExcelのVBAというプログラミング言語(マクロ言語)を学びます。VBAは、Excelで一連の操作を自動化することにより、作業の効率化、作業時間の短縮を図ることが出来るように開発されたプログラミング言語です。日頃Excelの便利さを感じている人でも、VBAを学ぶと「こんなことができるのか」とさらに新たな感動を覚えることになるでしょう。</p> <p>また、本講座では、Excel VBAを使って、プログラミングの基礎を身に付けることを目的としています。簡単な課題を繰り返し学ぶことによって、プログラミングの基礎を身に付けます。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 記録マクロを作って登録し使うことができるようになる。 2. 変数、配列の概念を理解して活用できるようになる。 3. 簡単な条件分岐のプログラムを作ることができるようになる。 4. 簡単な繰り返し処理のプログラムを作ることができるようになる。 5. セルの操作ができるようになる。 				
授業計画	回	授業内容	授業外学習(内容と時間)		
	1	ガイダンス～プログラミングとは、VBAとは	復習	30分	
	2	簡単なプログラムを作ってみよう	予習・復習	30分	
	3	変数について その1	予習・復習	30分	
	4	ExcelのマクロとVBA	予習・復習	30分	
	5	演算子	予習・復習	30分	
	6	変数について その2	予習・復習	30分	
	7	セルの操作(1)	予習・復習	30分	
	8	セルの操作(2)	予習・復習	30分	
	9	デバッグ(エラーを修正する)	予習・復習	30分	
	10	アルゴリズムとフローチャート	予習・復習	30分	
	11	条件分岐～IfThenステートメント	予習・復習	30分	
	12	条件分岐～SelectCaseステートメント	予習・復習	30分	
	13	繰り返し処理～ForNextステートメント	予習・復習	30分	
	14	繰り返し処理～DoLoopステートメント	予習・復習	30分	
	15	まとめ	予習・復習	30分	
教科書	「VBAによるプログラミング演習第9版」橋本哲宜著				
参考書	なし				
成績評価	方法	割合	備考		
	課題	50%	課題に最後まで熱心に取り組んだかを問います。		
	期末試験	50%	実技試験です。試験結果は返却しません。		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・「上級情報処理士」「情報処理士」の選択科目です。 ・授業はプログラミングの初心者であることを前提に始めます。 ・「プログラミング演習Ⅱ」を受講する人は「プログラミング演習Ⅰ」を必ず受講しておいてください。 				
実務経験との関連	企業の人事システムをCOBOLで開発・維持管理した実務経験、および短大の教務システム(10,000step)をExcelVBAで構築した実務経験をもとに、自作の教科書を使用しプログラミングの基礎から応用までを教えます。				
オフィスアワー	金曜日9:10～10:40		メールアドレス	hashimoto@orioaishin.ac.jp	